

児童図書研究室ニュース

2002.10.3

福島県立図書館

<http://www.library.pref.fukushima.jp>

No.40

シンポジウム「子どもの読書活動に関する法律」を考える
主催:(社)日本図書館協会

2002(平成14)年8月31日(土)、日本図書館協会において、催されたシンポジウムでは、今後どのようにこの法律を活かしていくか、各方面の方から報告と問題提起がされました。「子どもの読書活動の推進に関する法律」の規定に基づき、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を策定するにあたって寄せられたパブリックコメントを中心に、国と地方自治体の取り組み、公立図書館と地域社会との連携、学校図書館の現状などについて意見交換が行われました。

「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(案)」
に関するパブリックコメントの結果について
<http://www.mext.go.jp/b_menu/public/2002/020802.htm>

イベント情報

福島大学公開講座 欧米における児童文学の魅力 -グリム童話からハリー・ポッターまで-

期日:10月19日(土), 26日(土), 11月2日(土),
9日(土), 16日(土)

会場:福島テルサ

第8回全国図書館大会

期日:10月23日(水)~25日(金)

開催地:群馬県前橋市

第7分科会 児童・青少年サービス

分科会テーマ:ぐんま発・現在(いま)、わたしたちができる
こと~ひとりひとりの笑顔のために~

〔報告〕「子どもの読書活動の推進に関する法律」公布
後の経過 中多泰子(大正大学)

(事例発表)

「なぜ0歳から絵本なのか、ブックスタートなのか」
渡辺順子(すずらん文庫)

「YA 向けブックリスト『夏の1ページ』」
割田弘美(笠懸町立図書館)

「学校との新たな連携・協力を考える」
谷垣笑子(豊中市立岡町図書館)

「子どもたちの学びを支える学校図書館 - 公立図書
館とのつながりの中で - 」

高木享子(箕面市立豊川南小学校)

JLAメールマガジン特別号1(第122号別冊)より

第31回児童に対する図書館奉仕全国研究集会

研究主題:読書で拓こう子どもたちの未来

- 豊かな読書環境づくりをめざして

基調講演 「『ちいさいモモちゃん』から『捨てていく話』ま
で」(松谷みよ子:作家)

分科会へ向けての提言(小玉理英子:尚絅大学講師)

分科会(1)乳幼児サービスの展開

(2)図書館と学校教育との連携

(3)図書館とアウトリーチ

全体会 「児童サービスの未来像」

パネラー:渡辺順子, 須永和之, 山内薰, たつみや章
コーディネーター:中多泰子

期日:11月14日(木)~15日(金)

会場:熊本市・ニュースカイホテル

第50回福島県図書館大会

テーマ:生涯学習時代の図書館サービスの向上を
めざして

事例発表

「親と子の心をつなぐ文庫活動」

吉田典子(石川町中谷公民館)

「心の種まきのためのネットワークづくり」

糠沢聰子(郡山市希望ヶ丘図書館)

期日:10月31日(木)

会場:郡山市中央図書館視聴覚センター

<展示>

滝平二郎きりえ展

出品作品 「花咲山」「モチモチの木」「ソメコとオニ」他

期日:10月5日(土)~10月20日(日)

会場:小野町ふるさと文化の館・美術館

新着資料情報

・『光村ライブラリー』全18巻 光村図書 2002
昭和46年度版~平成12年度版までの教科書の中から、先生や子どもたちに高い支持を得た作品が収録されています。県立図書館の蔵書検索画面では、内容も検索できますので、「チックとタック」や「エルマー、とらにあう」など、教科書に掲載されたタイトルで探すことができます。

児童図書研究室ウェブ情報

児童図書研究室のWEB情報を9月6日から公開しています。福島県立図書館のホームページからアクセスできます。児童図書研究室ニュースもこのサイトでご覧いただけます。また、前号でお知らせした県内児童サービス・メーリングリストでは、試験的にメールマガジンとして「児童図書研究室ニュース」を配信していく予定です。どうぞご活用ください。

【ご質問・情報はこちらへ／福島県立図書館・児童図書研究室】

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

TEL 024-535-3218 FAX 024-536-4787

E-mail kodomo@library.pref.fukushima.jp